**職　務　経　歴　書**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名　○○ ○○

**■職務要約**

工作機械、携帯端末メーカーに常駐し組込みソフトの設計、プログラミング、テストに従事しました。その後、外資自動

車部品、大手カメラメーカーに常駐し、要件定義、基本設計、詳細設計と一連の流れを経験しました。またプロジェクト

リーダーとしては、エンドユーザーとの仕様打ち合わせに参加し、週一回進捗報告会議にも出席しております。

**■職務経歴**

　□20xx年xx月～20xx年xx月　株式会社△△△△

　◆事業内容：○○○○○○

　◆資本金：○○○百万円　売上高：○○○百万円（20xx年）　従業員数：○○○名　非上場

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 期間 | プロジェクト内容 | 環境 | 役割／規模 |
| 20xx年xx月  ～  20xx年xx月 | 画像処理ソフト、車両制御ソフトの開発（外資自動車部品メーカーに常駐）  概要  派遣元として初めての車載プロジェクトに参加。  ブレーキ等制動に関わる車両制御ソフト開発、画像認識アルゴリズム開発。  通信制御（CAN）システムについては、スケジュール管理・人員管理・予算管理を担当。アルゴリズムは新規に開発。  担当業務  要件定義：メーカーとの仕様の協議／決定の打ち合わせに参加、議事録を作成。  Visioを使用し、業務フロー図を作成。  基本設計：画像認識システムの機能設計及び画面設計を担当。  詳細設計：ASICのハード検証デバッグ、 オシロスコープを使用したタイミング検証  プログラミング。  進捗報告：プロジェクトリーダーとして、進捗会議にてお客様に報告。 | OS:Windows  Linux  μITRON  VxWorks  言語:C/C++  統合開発環:HEW  CPU:H8 | PL  要員数：10名  (PJ 全体：30名) |
| 20xx年xx月  ～  20xx年xx月 | 露出制御・画像処理部分の機能改修プロジェクト（大手カメラメーカーに常駐）  概要  カメラ露出制御プログラム開発。  省メモリでのHD動画の撮影再生が可能なカメラ用LSIに附属のソフトウェアフレームワークの開発。高速化、インターフェイスの操作改善等の機能追加。要件定義からGUI仕様の定義、ミドルウェアの選定を担当。  担当業務  要件定義補佐：サブリーダーとしてプロジェクトリーダーと共に、仕様決めの  打ち合わせに参加。  リーダーシップ：自社メンバー3名の進捗・工程管理を実施。 | OS:Windows  Linux  μITRON  VxWorks  言語:C/C++  統合開発環境：LabVIEW  CPU:ARM | メンバー  要員数：4名  2006年10月より  サブリーダー  要員数：5名  (PJ 全体：50名) |

□19xx年xx月～20xx年xx月　○○○○株式会社

　◆事業内容：○○○○○○

　◆資本金：○○○百万円　売上高：○○○百万円（20xx年）　従業員数：○○○名　非上場

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 期間 | プロジェクト内容 | 環境 | 役割／規模 |
| 19xx年xx月  ～  19xx年xx月 | 産業用ロボットの組込みシステム開発（工作機械メーカーに常駐）  概要  サーボ制御の補正アルゴリズムの機能追加。  ロボットアームの動作において渦電流が発生していた問題について、補正アルゴリズムを実装することで解決を図る。他にもインバータ、DC/DCコンバータで用いられる組込みソフトウェアのカスタマイズ開発を担当。  担当業務  詳細設計：お客様への提案、詳細設計。データスコープ（DS-110）を無線端末子機として収容しノートパソコンに装着することによって、公衆と構内を同じ環境でLAN接続を実現する唯一のシステム。通信が混んでいる間は、受信データを待機させ、通信を止めないシーケンスを開発。  プログラミング、テスト | OS:Windows  μITRON  言語:C/C++  Java  統合開発環境：ICE | メンバー（PG SE）  要員数：4名  (PJ 全体：10人) |
| 19xx年xx月  ～  20xx年xx月 | 携帯端末の新機種立ち上げ、Androidシステム周りドライバソフト開発、既存アプリの改修、評価（携帯端末メーカーに常駐）  概要  携帯端末のメモリマップ、携帯電話に搭載するメーラー、アドレス帳のソフトウェア開発、既存アプリ（画面表示）の改修、評価。  担当業務  詳細設計：主に携帯電話に搭載する移動体管理システムのUI層ソフトウェア  開発を担当。  プログラミング、単体テスト、結合テスト | OS:Windows  Android  iOS  言語:C/C#  RDBMS:MySQL | メンバー（PG）  要員数：6名 |

**■活かせる経験・知識・技術**

開発経験

C言語を使った、マイコン制御システムの組込みソフトの開発

Windowsアプリケーションのソフトウェア開発（主にGUI部分）

Linuxドライバ開発技術

Javaのソースコードを元にC++への移植を行った経験

業務知識

IEEE802.3、IEEE802.2、IEEE1394、TCP/IP、CANについて知見あり。

**■資格**

・基本情報処理技術者（20xx年xx月）

・TOEIC600点（20xx年xx月）

**■自己ＰＲ**

実装開発スキルについて

下層レイヤにおいては、メモリ不足を補うため、通信シーケンスも開発。ディスクリート構成からワンチップIC まで幅広く技術を習得し、要素開発・量産開発までを行いました。ドライバなどハードウェアに近いモジュールの開発だけでなく、CPUアーキテクチャや制御対象ハードウェアの構造理解を前提とした開発も経験しています。また、機能レイヤでは、Struts/Springといったフレームワークを使用しての開発経験もありますので、Javaの知識を深く有していると自負しております。

効率と品質を意識したシステム開発

納期内で指示されたシステムを納めるのは当たり前という考えのもと、少ないリソースで最高のパフォーマンスを発揮できるよう作業に取り組んできました。開発プロセスを見直し、共通部品化等に率先して取り組み、チーム全体の作業効率化、高品質化を実現しました。また、成果物に関しては、上司や他のメンバーにレビューをお願いする前に必ずセルフチェックを行い、作業品質の向上、工程の後戻りを防止するようにも努めてまいりました。

相手の立場に立ったコミュニケーション

特にユーザー折衝、開発メンバーへの技術指導を行う上で、より良い人間関係を構築できるよう努めてまいりました。ユーザーとの折衝においては、いきなり自分の意見を述べるのではなく、まず、ユーザーの意見を十分に聞いた上で一緒に考え、最適な解が出せるよう努めてきました。開発メンバーへの技術指導については開発に必要な業務知識から説明することにより、メンバーが納得感、参画意識をもって開発に従事できるように心がけました。こうしたスタンスでのコミュニケーション方法は、今後も様々なフェーズで活きてくると思っております。

以上